

令和7年1月18日

各位

群馬県地域リハビリテーション支援センター
センター長 山路雄彦

第22回群馬地域リハ研究会および第20回群馬リハビリテーション医学研究会のお知らせ

令和7年2月15日(土)は、下記の通り群馬大学昭和(医学部)キャンパスにて2つの研究会が開催されます(会場、開催時間は別)。できるだけ多くの方のご参加をいただきたくご案内いたします。

【第22回群馬地域リハ研究会】

- 1.開催日：令和7年2月15日(土)
- 2.開催場所：群馬大学昭和キャンパス保健学科西棟大講義室(前橋市昭和町3-39-22)
- 3.参加費用：無料
- 4.駐車場：第4駐車場(立体駐車場)
 - ① 駐車場をご利用の方は、第22回群馬地域リハ研究会受付で駐車券を認証機へ通していただくと、駐車料金の上限額は200円となります。(無料にはなりません。)
 - ② ただし、同日開催の第20回群馬リハビリテーション医学研究会(参加費有料)にご参加いただくことで駐車料金が無料となります。

5.講演(対面のみ)：

14:00-15:35

(1)地域で活動するリハビリテーション関連職種に求めること～看護の立場から～

演者：梅原里実先生(高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科 教授)

日本理学療法士協会：登録理学療法士 区分2 チーム医療・多職種連携 1.5 ポイント

日本作業療法士協会：基礎研修ポイント自由選択 1 ポイント

日本言語聴覚士協会：生涯学習プログラム 1 ポイント

15:35～15:55

(2)今後の群馬県の災害リハビリテーションについて

演者：山路雄彦(群馬県地域リハビリテーション支援センター センター長)

6.申込方法

申込みフォーム(<https://www.grsc.biz/entry.php>)よりお申込みください。



主催：群馬県 POS 連絡協議会・群馬県地域リハビリテーション支援センター

共催：群馬県・群馬大学保健学研究科

問合せ先：群馬県地域リハビリテーション支援センター

TEL・FAX：027-220-8966

e-mail：tsunoday@gunma-u.ac.jp

<https://www.grsc.biz/>



【第 20 回群馬リハビリテーション医学研究会】

- 1.開催日：令和 7 年 2 月 15 日（土）
- 2.開催場所：群馬大学医学部附属病院 アメニティモール 2 階アメニティ講義室（前橋市昭和町 3-39-15）
https://www.gunma-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/10/gunma_2209i_zumen.pdf
- 3.参加費用：2,000 円（医師以外は 1,000 円，学生は無料）
- 4.駐車場：第 4 駐車場（立体駐車場）、無料
- 5.講演（対面のみ）：

16:10～17:10

- (1) Charcot-Marie-Tooth 病におけるリハビリテーション診療と患者参加型医療について

演者：大竹弘哲先生（相澤病院リハビリテーション科 統括医長）

日本理学療法士協会：登録理学療法士 区分 6 神経筋疾患の理学療法 1 ポイント

17:15～18:15

- (2) 胸郭出口症候群(TOS)1000 例の証言－診断と治療：PT にもできるエコーの活用

演者：古島弘三先生

（慶友整形外科病院 副院長、スポーツ医学センター長、再生医療治療研究センター長、胸部出口症候群治療研究センター長）

日本理学療法士協会：登録理学療法士 区分 3 画像評価 1 ポイント

18:20～19:20

- (3) リハビリテーション診療における転倒

演者：大高洋平先生

（藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授、藤田医科大学七栗記念病院 病院長）

日本理学療法士協会：登録理学療法士 区分 2 医療安全・安全管理 1 ポイント

- 6.申込方法：事前申込不要

主催：日本リハビリテーション医学会関東地方会

共催：NPO 法人群馬リハビリテーション医学研究会・群馬大学医学部

問合せ先：

群馬大学医学部附属病リハビリテーション部 和田 直樹（事務担当 奈良）

TEL：027-220-8655

e-mail：hnara@gunma-u.ac.jp

第22回群馬地域リハ研究会

日時：令和7年2月15日(土)14:00～15:55(受付開始13:30)

会場：群馬大学昭和キャンパス西棟3階大講義室(前橋市昭和町3-39-22)
詳細は次頁をご覧ください

単位：日本理学療法士協会：登録理学療法士 区分2チーム医療・多職種連携 1.5ポイント
日本作業療法士協会：基礎研修ポイント自由選択1ポイント
日本言語聴覚士協会：生涯学習プログラム1ポイント

参加費
無料

【プログラム】

挨拶 14:00～14:05

講演 14:05～15:35

「地域で活動するリハビリテーション関連職種に求めること～看護の立場から～」

高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科 教授 梅原里実先生

皆さまは、2022年に厚生労働省が発表した「介護が必要になった原因」の第1位をご存じでしょうか？
答えは認知症です。また、認知症は転倒の危険因子でもあります。認知症の症状に起因した転倒・骨折により要介護状態が悪化することも少なくありません。さらに、認知症施策推進大綱と、共生社会の実現を推進するための認知症基本法では、地域における認知症との共生に向けた取り組みについて言及されています。これらの背景から、地域で活動するリハビリテーション専門職には、認知症に関する知識を深めることが求められます。そして、知識を深めるだけでなく、その知識を活用して、地域で実践できるようにすることが重要です。一方、認知症専門医や認知症看護認定看護師などと比較して、認知症を専門とするリハビリテーション専門職は少ない印象があります。これらの専門職と認知症に関する知識の差が生じると、円滑な多職種連携に支障をきたすことが懸念されます。

そこで、認知症看護認定看護師や転倒予防指導士の教育に長く携わられてきた、高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科教授の梅原里実先生をお招きして、看護師の立場から地域で活動するリハビリテーション専門職に求めることを提言していただきます。

15:35～15:55 「今後の群馬県の災害リハビリテーションについて」

群馬県地域リハビリテーション支援センター長 山路雄彦

終了 15:55

参加申込方法

申込みフォーム

<https://www.grsc.biz/entry.php>

よりお申込みください。

お申込期限：令和7年2月11日まで(定員に達するまで)

※TEL/FAX/e-mail でのお申込みは承っておりません。



お問い合わせ

<https://www.grsc.biz/>

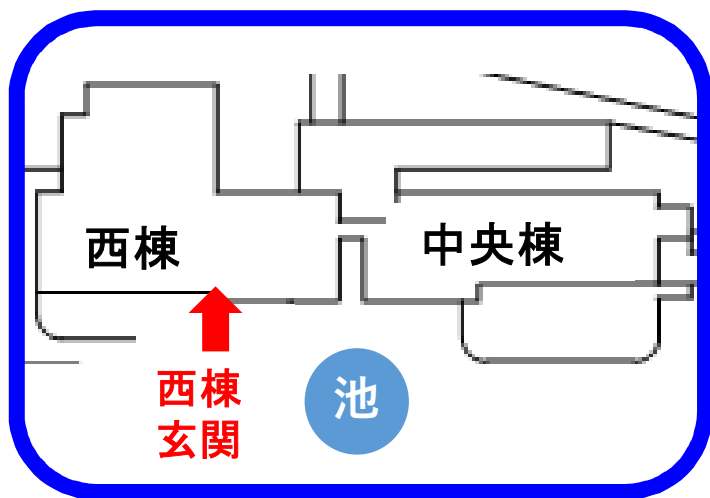


群馬県地域リハビリテーション支援センター

TEL&FAX 027-220-8966

e-mail tsunoday@gunma-u.ac.jp

主催 群馬県POS連絡協議会 群馬県地域リハビリテーション支援センター
共催 群馬県 群馬大学保健学研究科



【会場案内】

(前橋市昭和町3-39-22)
 群馬大学昭和キャンパス西棟3階大講義室
西棟玄関よりお入り下さい
 →階段またはエレベーターで3階へ
 →大講義室へお越しください。

【駐車場案内】

群馬大学駐車場をご利用の方は、研究会会場受付で駐車券を認証機へ通していただくと、駐車料金の上限額は200円となります。(無料にはなりません。)

群馬大学昭和キャンパス



日本リハビリテーション医学会関東地方会専門医・認定臨床医生涯教育研修会

第20回群馬リハビリテーション医学研究会のご案内

日時：2025年2月15日（土） 16:00～19:30

会場：群馬大学医学部附属病院 アメニティモール2階アメニティ講義室
前橋市昭和町3-39-15 TEL 027-220-8655

https://www.gunma-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/10/gunma_2209i_zumen.pdf

駐車場：第4駐車場（立体駐車場） 無料

参加費：2,000円（医師以外は1,000円、学生は無料）

《講演》

1. 『Charcot-Marie-Tooth病におけるリハビリテーション診療と患者参加型医療について』

16:10～17:10

演者 相澤病院 リハビリテーション科 統括医長 大竹 弘哲 先生

リハ医学会10単位・日本専門医機構専門医1単位

日整会 専門医1単位(8神経・筋疾患、13リハビリ)、もしくは運動器リハ(Re)1単位

日本理学療法士協会：登録理学療法士 区分6神経筋疾患の理学療法 1ポイント

2. 『-胸郭出口症候群（TOS）1000例の証言-診断と治療：PTにもできるエコーの活用』

17:15～18:15

演者 慶友整形外科病院 副院長 古島 弘三 先生

（スポーツ医学センター長、再生医療治療研究センター長、胸部出口症候群治療研究センター長）

リハ医学会10単位・日本専門医機構専門医1単位

日整会 専門医1単位(9肩甲帯・肩・肘関節疾患、13リハビリ)、もしくは運動器リハ(Re)1単位

日本理学療法士協会：登録理学療法士 区分3画像評価 1ポイント

3. 『リハビリテーション診療における転倒』

18:20～19:20

演者 藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授 大高 洋平 先生

（藤田医科大学七栗記念病院 病院長）

リハ医学会10単位・日本専門医機構専門医1単位

日整会 専門医1単位(2外傷性疾患、13リハビリ)、もしくは運動器リハ(Re)1単位

日本理学療法士協会：登録理学療法士 区分2医療安全・安全管理 1ポイント

※本会は日本医師会生涯教育講座（3単位・無料）にも指定されております。

主催：日本リハビリテーション医学会関東地方会

共催：NPO法人群馬リハビリテーション医学研究会 群馬大学医学部

問合せ先：群馬大学医学部附属病リハビリテーション部 和田 直樹（事務担当 奈良）

TEL 027-220-8655 mail hnara@gunma-u.ac.jp

事前申し込みは不要です